

平成 29 年 5 月 9 日

第 23 回オリンピック冬季競技大会（2018/平昌）  
スケルトン競技 派遣選手選考基準

公益社団法人日本ボブスレー・リュージュ・スケルトン連盟

国際ボブスレー・スケルトン連盟（以下「国際連盟」という。）から第 23 回オリンピック冬季競技大会（2018/平昌）（以下「平昌オリンピック」という。）における日本の出場枠数が公表された時点（2018 年 1 月 14 日予定）において、国際連盟の定めるオリンピック出場資格を満たし、かつ、国際連盟が公表する IBSF ランキング 20 位以内の選手の中から、日本の出場枠数に満つるまで、当該時点の IBSF ランキング（※）が上位の選手から順に選出する。ただし、IBSF ランキング 21 位以下の選手については、出場枠数にかかわらず、男女各 1 名ずつを超えて選出しない（ただし、当該シーズンを含めた過去 4 シーズンの IBSF ランキングが向上傾向にあり、第 24 回オリンピック冬季競技大会（2022/北京）での活躍が期待できると判断される選手は除く。）。

※ 国際連盟から平昌オリンピックにおける日本の出場枠数が公表された時点において、対象選手ごとに派遣された国際競技会のレース数が異なる場合には、レース数が同数となる直近の時点における IBSF ランキングが上位の選手から順に選出する。

ただし、本選考基準に則り選出された選手であっても、以下の場合には、国際競技会への派遣が制限され又は取り消される場合がある。

1. 国際連盟の定めるオリンピック出場資格を満たさなくなった場合
2. 病気又は怪我により競技に著しく支障があると認められる場合
3. 法令又は「日本連盟登録競技者・スタッフ行動規範」に違反し、日本連盟を代表するに相応しくないと認められる場合

以上